

要 約

岐阜県管設備工業協同組合と岐阜県立国際たくみアカデミー設備システム科が合同で女性が活躍できる管設備業界の労働環境づくりに取り組む第一歩として「座談会」（平成29年1月12日岐阜女子短期大学にて）を開催しました。

業界を取り巻く労働環境の改善は難しく、さらに職人の高齢化、若年労働者不足へと、人材確保・育成の機会は待ったなしの状況です。その中、国は「女性活躍推進法」を平成28年4月に施行しました。それを受け、私たちは活動の1つとして、理工系女性「リケジョ」、土木系女性「ドボジョ」に続き、配管設備女子を「カンジョ（三任管女）」と名付けました。

水道、ガス、電気の配管の任務を担う女性「三任管女」を、認知してもらうと同時に、女性にとっての設備業界のイメージ、女性が設備業界で働いてもらうために何が壁になっているのか？その壁は取り除くことができるのか？その方法は？など女性の考え方を直接聞いて改善できることから始めようと考えました。具体的には、「座談会」において、現役カンジョから岐阜女子短大の学生（生活デザイン科建築・インテリア専修 服部教授と進路担当の古田さんのご理解とご協力のもと）に直接伝える事で相互の考え方を若干理解することができました。

（業界側）

- ・専門用語の表現を改める。もっと一般的な表現で対応する。
- ・女性の表現力・プレゼンテーション能力を見習う必要がある。
- ・肉体的な力の差をカバーできる女性ならではの技量を身に付けている。
- ・昔より、職人が優くなり女性でも働きやすくなっている。
- ・現場トイレの心配は、監督や職人たちの理解により対応されている。
- ・女性だからと馬鹿にされる心配より、男性の優しさが目を引いている。
- ・現場は大勢の協力があつて形ができています。女性の活躍はそのつながりを補っているケースが多々出ている。
- ・現場の仲間（年齢、男女差関係なく）が財産となっている。

（学生側）

- ・華やかさ、知名度だけの狭い認識での就職活動に終わらないよう心掛ける。
- ・就職活動する上で、結婚後も見据えた考え方を取り入れる。
- ・建設業界の一部しか見えていなかった。
- ・零細企業だからこそできる、細やかな相互の理解がしてもらえる。
- ・大手と零細の福利厚生の方・違いが理解できた。
- ・「やりがい」は、一生懸命やることで生まれてくる。歯車的工作ではない分、個人を認めてくれる。

参加者紹介

岐阜県管設備工業協同組合 理事長 荒川 晶一（戸島工業(株)代表取締役）
桐山 年美（(株)桐山代表取締役）
川島 弘吉（日野吉工業(株)専務取締役）
事務局長 河合 清明
事務局 牛島 妙子

岐阜県国際たくみアカデミー

職業能力開発校 設備システム科担当 森 一夫（技術課長補佐）
岡崎 晃成（職業訓練指導専門職）

(株)オンダ製作所

商品開発本部 亀谷 徹（課長）
矢島 春佳

日野吉工業(株)

女性設備工 黒田 明子（(株)鈴木ジョイント）
早川 裕子（(株)早川設備工業）

岐阜県地域ジョブカードセンター

キャリア・コーディネーター 松本 晃

岐阜女子短大

生活デザイン 建築・インテリア専修 服部 宏己学科長
ゼミ学生 8人
事務局 進路担当 古田 温子

マーケティングアドバイザー

右高 英一

1月12日 座談会議事録

↓(いよいよです。ドツキドキっ！腹も痛くなってきた。

トイレに！しまった。ここは女子大、男子トイレ何処につ？)

(学生のみなさん反応してくれ

るのか？無反応だと

おじさん辛い！)

(↓矢印以下は、その場の雰囲気は伝わるように、感じたことを記載しました。以下↓部分は同様)

森 時間となりましたので始めさせていただきます。

国際たくみアカデミーから参りました森です。進行を務めさせていただきます。よろしく申し上げます。

↓(やっぱりみんな固いぞ！どこかで笑いが取りたい！)

岐阜市立女子短期大学の生活デザイン科建築・インテリア専修服部先生、進路担当の古田さんにご理解をいただき、このような場を設けていただいて大変感謝しています。

有意義な場になるよう努めさせていただきます。

「座談会」という設定ですので、ざくばらんに相互理解が深まるような話し合の場にしていきたいと思っています。今日は、学生さんにはこの設備業界を知っていただき、私たちは、女性技術者の



荒川

方や学生さんの意見を聞いて、職場環境改善として、何から手を付けて行ったらよいかを掴みたいと考えています。

お手元の青いチラシをご覧ください。「ドボジョ」「リケジョ」というような言葉を聞いた事があると思います。私たちは同様な表現法で「三任管女」という言葉を作ってみました。

↓(どう思う？感想は？ひな人形の三人官女は知ってるよね？

なんだか、反応悪いな！)

「水道」、「ガス」、「電気」。生活するうえでなくてはならない仕事を女性に責任持って働いていただきたいという願いも込めています。

ここで、業界の事について、岐阜県管設備工業協同組合の理事長の荒川さんに挨拶もかねて、学生さんにもわかるような説明で、また魅力についてお話していただければと思います。

紹介をいただきました 岐阜県管設備工業協同組合理事長の荒川晶一と申します。

さて、我々管設備業界では、人々の生活になくてはならない水道、ガス、電気の大切な三つのライフラインの維持・向上、さらに災害復旧の一翼を担っているという自負があり、また貢献もしているところでもあります。

女性が、職業生活において、その希望に応じて十分に能力を発揮し、活躍できる環境を整備するため、「女性活躍推進法」が4月1日に施行されました。

管設備業界においても女性の



職場での活躍を推進するための環境づくりを求められる中、岐阜

県立国際たくみアカデミーと共同で、三任管女（サンニンカンジョ）チラシを作成し、各種会合等で配布説明し、大きな反響をいただいています。

今日は、岐阜市立女子短期大学及び岐阜県立国際たくみアカデミーのご協力をいただき、「管設備業界の女性活躍に向けて」をテーマに、岐女短服部先生ゼミの学生の皆様と組合の女性技術者との座談会を開催することになりました。誠にありがとうございます。



管設備業界では、若年技術者の人材確保・育成が重要な課題となっています。こうした中で、女性技術者が増えれば若年技術者を補うことができ、女性技術者が活躍する職場は、若年者も安心できる職場となり、管設備業界の魅力にもつながっていくと考えています。

学生の皆様と女性技術者との、率直かつ活発に語り合っていただくことを期待して、私の挨拶とします。

森
ありがとうございます。

ライフラインといった言葉を巷ではよく聞くとはいいますが、どんなイメージを持っていますか？わかる範囲で結構です。Aさんどうですか？

↓（おとなしそうな子だけど？）

A
すみません。ライフラインがあまり聞いた事がないです。

森
そうですね。

↓（エーっ？ここ？私たちの認識不足！どうしよう！汗！）
私たちは普通に使ってましたが、そういった認識も改めなければなりません！

また後ほど、説明に加えていきます。

↓（どうやって伝えようか！）
違う子に振ってみようか！

ところで、私どもの国際たくみアカデミーと岐阜県管設備工業協同組合とのつながりなどの説明もなく始めてしまいました、

皆さん勉強されている建築関係と、この設備業界は深い繋がりが4ある分野です。

その分野の人材育成を県で担っているのがたくみアカデミーです。先ほど挨拶をして頂いた荒川理事長の岐阜県管設備工業協同組合員の方たち、あるいはLPG協会の方たち、他にも、色々と支援をして頂いています。

↓（また、堅い話になってるよな！）

これから、業界で活躍されている女性を代表して話を聞いていきましょう。

↓（ここから、柔らかい雰囲気に進めよう！）

先生、たぶん管設備というものが何かわからないかと思っています。

↓（どう言ったらわかってもらえる？）

管設備とは何なのかを知っていないと、これからの説明が分からないのではないかと思います。



管設備というのは、皆さんが知っている水、排水関係それから空調、換気それらを全部ひくため管設備といえます。ですから建築関係には意匠とか構造とかありますがその中に管設備が入る事で初めて建物が完成します。

建物の配管もありますけど、他にも水道本管も管設備の一部です。おそらく学校では管設備について環境工学とか建築設備でほんの一部しか勉強していないと思います

が、こういった事を理解していただくといいかと思います。

↓(どう？わかった？余計に難しくなっていない？)



森 ありがとうございます。

↓(配管を見てもらおう。準備してきてよかった。)

↓(岡崎ちゃんと見せてね！)

配管のほんの一部で、例を持ってきましたので、皆さんこれを見てください。ビニール管、これは接着剤で付きます。次に鉄の管、鋼管は管にねじを切ってねじ込みます。次に銅管、これはいわゆる溶接という接合の仕方を取り付けます。これらを付けようとなると、それなりの技術が必要になります。これらの継手の値段は50円とか



150円です。

次はこの継手を（オンダ継手）見てください。

Bさん、これはいくらだと思えますか。

B 1000円？

↓(オっ！いい線いってるよ。)

見た感じで高価だとわかった？)

森 この継手定価は1700円です。他の継手と違い、差し込むだけで

何の技術も必要ないんです。でも、その分値段が従来品に比べ

10倍します。簡単に接合ができる継手を開発し成長した会社があるんです。それがオンダ製作

所という会社です。



本日、チョココレート好きな桐山社長に、チョココレートとお茶を準備して頂きました。ですから、皆さんもうチョコット気を楽にお願いします。では、桐山社長チョココレートについて説明をお願いします。

↓(ホッ！ティータイムに無理くり突っ込んだ！)

桐山社長を出汁に和ませよう！

怖い顔してるし、後から怒られるかな？)

桐山…皆さんどうも始めまして、業界の話をとっておきながら、チョココレートの話をしろという事なので少し。来月ちょうどバレンタインデーがあるという事で、ちょっと覚えてもらえるといいかなと思います。今日用意させてもらったのは、ピエールマルコリーニです。よく御存じなゴディバ。どちらもベルギー製なのですが、ベルギーの中で他にうまいと思うのが、レオニダスなんてチョコ

コレートもあるというのを覚えておいてもいいかと思います。なんでこんな話をしているかといいますと、先ほど荒川理事長が言われていたような業界なのですが、スコップ持つて穴を掘っている、パイプレンチ持つて配管しているだけではなく、人にはいろんな面があつて、とても合わない僕みたいな人間もいるよ！ということを少しでも思つてもらえるならありがたいです。

一般的な話で、チョコレートや菓子は森永しか知られてないのか、という話なんです。古田さんと話した時も「そういえばマカロンもいいとおもうけど」「マカロンなら他にいっぱいメーカーあるのですが」となりましたが、そういった話はまた機会があれば喜んで。



というように、こんな設備屋、こんな配管屋に携わっているおじさんたちもいるので、設備業界を一色単にしてもらっても困るんです。理事長のように固い人もいます。私のように変わったのもいる。色んな業界人がいる。いろんな人がいるなという事をまずもつて分かつてもらえればありがたいです。

ではお菓子の話はまた次回で。
森
ありがとうございます。今の話のようにどんな業界にも色々な興味を持たれている方がいるんです。

↓(どう？チョコレートの味？ 森
お酒が入ってるんじゃない？ 学生

桐山社長、お酒入ってます？ 森

入ってねーよ！ 桐山

そういえば、

桐山社長はあんな怖い顔してお酒飲まないらしい。森

エーえ、意外！ 学生

君たちは、コンパでいっぱい飲むのか？ 森

まだ、未成年なので飲めません。学生

引掛けに乗らないいい子たちでした。森

ところで、

私にはないのかな？一粒400円のピエールマルコリーニ！

エーえっ？本当にないの？みんな食べた？

いっぱいしゃべってる私にないの？岡崎！ 森

気持ちを静めて、進行！アーあチョコレート！

技術を持つ職人が少なくなってきた近年、水道継手の開発をしているオンダ製作所から開発課長の亀谷さんに来ていただいていますので、メーカーから見た業界の人たちについてお話しいただけたらと思います。

亀谷

オンダ製作所の亀谷です。

管設備の水道、ガス、電気の中の水道という分野での開発をしています。先ほど見ていただいた銅管とか鉄管の作業をしていくにあたって、たくましい屈強な人たちが作業しているイメージが強い時代がずっとありました。

その方たちも高齢になり、外国人の方たちも増え、容易に作業がで



いかという事で、パイプを軽い力で差し込むだけで繋がって漏れないをコンセプトにここ数年売り出して全国的に売れるようになってきました。

そういった中でやはりこの業界には男性が多いです。そんな中に女性社員が行くと、とてもみんな優しくしてくれます。女性ばかりの中にいる女性より、男性の中にいる女性の方が歓迎してくれる率は高いです。

逆に男性が行くと邪険にされてしまうので、女性の方は、そういった面で活躍できるかなと思いますし、作業としては昔と比べて作業性も以前に比べ比較にならないほど良くなっています。

本日同行した矢島も元々岐女短大を卒業して入社した先は、女性ばかりの世界でした。今は違うこの業界に来ていて、楽しくやっています。

入る時点からもっと広い視野を持っていると遠回りしなくてよかったのかなと思います。

ありがとうございます。今話にありました矢島さんですけれども、色々あつて今はオンダ製作所で働いています。

業界が、という話ではなく、学生時代就職に向けてどんな点で苦労をして、どんな考えを持っていたらいいのか。先輩としてお話を頂ければと思います。

↓(先日の打合せの時、「私しゃべれませんか!」って、言ってたからどうかな?オヤジの助け舟だそうか?)



矢島

初めまして、オンダ製作所の矢島です。紹介にありましたけど、私は一度就職に失敗しておりまして、最初に入った会社が、皆さんも知っている携帯電話会社に入りました。

就職活動は何をやればいいの分からなかったんです。

とにかく何をしたいのかわからなくてとりあえず適当な所を受けていました。しかし、意志のある人たちと比べて動機が薄かったので不合格が続きました。

そんな時に内定をもらったのが、携帯電話会社でした。それまでの就職活動ですごく疲れましたし、このまま就職活動を続けるのも面倒くさいと思ってそこに決めたのが失敗でした。

調べていなかった事もあったのですが、実際に働いてみて自分のやりたい事との違いに気づきました。

辞めるという事もすごく大変でしたし、その後の就職活動の方が大変でした。

辞めた当初は落ち込んでいたのですが、今はそんな事は一切ありません。



私から皆さんに言える事は、就職活動の時、自分の将来を真剣に考えてほしいです。

あと幅を自分で決めない事です。私はこんな事ができるだろうと思う事がよくあると思うのですが、それだけじゃなく、全く関係ないと思う所も、調べてみると興味が持てる事もあられると思います。自分で幅を決めず、また自分を大事にしていた

だけたらなと思います。

↓(オっ！先輩！いいこと言うじゃん。さすが！)

森
ありがとうございます。自分で幅を決めてしまわない、いろんな所を見ていくといいよというアドバイスでした。私も参考にします。

続きまして、現場で活躍されている黒田さんと早川さんです。結婚してお子さんも見えます。

では、どんなきっかけでこの業界に入ったかという事を含めてご自由に話をしていただければと思います。

↓(黒田さんも「話せないの」、の、前置きがあつたけど、プレゼン写真まで準備して頂き感謝です。)

黒田

美濃市にある鈴木ジョイントの黒田と申します。よろしくお願

いします。

私は関市立関商工高等学校の建築科を卒業しました。

高校の時に建築を学んでいたのですが、先輩に土木の現場に連れて行ってもらいました。

その時に、土木作業に興味を持ち、土木の現場に入ろうと思いました。



就職の時に、絶対に土木現場監督になるぞという気持ちで就職活動をしていたのですが、女性の現場監督を雇ってくれる会社がなかなかなくて最後の最後まで就職が決まりませんでした。

最終的に美濃市で女性の活躍する場を作りたいという方の紹介を受けてある土木関係の会社に入る事が出来ました。

その会社で7年間現場監督を務めた後、土木作業の手伝いや、大型ダンプの運転手をやっていました。

その後、今の会社に入り、水道工事の現場でメインは水道本管の工事で運転手や、配管作業の手元、土木作業をしたりしています。

皆さん就職するのは不安かもしれないですけど、意外と建設業は女性を可愛がってもらえる場所であって融通も結構利かせてもらえる業界です。

私は23歳で結婚して、すぐ子供も生まれて1年間産休を取らせてもらいました。



皆さん結婚とか子供を産むとなると、結構不安とかあると思いますけど、融通を利かせてもらえるので安心して仕事ができる職場だと思いますし、男性の中に入るので可愛がってもらえますので、是非お勧めしたい仕事です。

今仕事をしている職場の写真を用意させてもらっていますので見てください。

新築工事がありまして、その外部工事をした時の写真です。

これは配管をして埋戻しをしている所に私が手元で、地均しをしている所です。

森
手元ってなんですか？

黒田
基本的に重機で均していくのですが、重機ではやっぱりできない部分があるので、私が手作業で均等に均していくという事です。

森 この写真の季節はいつですか？

黒田 初夏です。

森 熱くないですか？

黒田 熱いです。日焼けもします。なので日焼け止めはしっかり塗ります。

↓(いやいや。夏のおっさんたちの汗の匂い大丈夫？ 森

臭い！って、一応は思いますけどみんな臭いから慣れちゃいました。 黒田)

現場も和気藹々とやっているの
ですごく楽しいです

森 ありがとうございます。女性の活躍という事で、説明していただきありがとうございます。Cさん、黒田さんの話や写真を見て質問や感想があればお願いします。

C
男性ばかりの職場で、働きにく
そうなイメージだったので、話
を聞いてすごく働きやすいん
だと思いました。

森 本当に働きやすいですか？

黒田 はい、すごく働きやすいです。
すごく可愛がってもらえるし、
例えば重いものを運ぶ時に、代
わりに運んでもらえたりしま
す。



ただ不安だったのが、トイレが心配でした。今は大きな現場だと女性専用トイレが置いてありますが、本管工事など道路での作業になるとトイレがありません。

でも、職人さんから「トイレに行きたいときに行つといいで」と言ってもらえます。本当に安心して仕事ができます。

森 黒田さんが楽しいと思うのは、黒田さんが特殊なんですか？

黒田 彼の女の子でも一緒だと思いますか？

↓(黒田さんを特殊扱いしてごめんなさい。

でも、少しかわってる？いやいやその考えが失礼でしょう！)

黒田 一緒です。建築関係で他にも女の子がいるのですが、その方たちも同じように可愛がってもらっていますね。

私は女性の中に入っているのが苦手だったので、男子の方が自分らしいという気がします。

森 もう一人、雰囲気の違いの方が隣にいます。早川さんにお話しして9
いただきますと思います。よろしくお願いします。

↓(早川さんも、かわってる？)

早川 早川設備工業の早川です。よろしく
しくお願いします。

私は黒田さんとは全然違う理由で配管業を知りました。

元々中部電力のオペレーターをやっていました。やりたい事が分からなくてとりあえずやっていたという形でした。

結婚して、旦那さんがたまたま配管をやっており、手が足りないから手伝ってほしいと言わ



れ、配管の仕事をするようになりました。

初めは何をやっているのかわからなかったです。

服装の事でよく聞かれますが、普通は作業着なのですが、私は他の作業員の人がどしつかりと仕事はできないので、作業着を用意するお金ももったいなかったもので、このスタイルになりました。

↓(へーエ！それで現場行くの？)

細い体で大丈夫なの？これがおっさん視線って言われる？)

今日は二つ皆さんにお話をしたくて、資料を用意しました。私がやってきた仕事と、やってみてどう思ったのかを皆さんに知ってもらえたらと思います。

まず、配管工ってどんな仕事なのかかわからないと思うので、どんな仕事か説明します。

家で蛇口をひねると水が出てきますよね。この水はどこから来ているのか知っていますか？

実は皆さん歩いている道路の下に配管がいっぱい埋まっています。その一つに上水管というのがあって、そこから家の蛇口まで引張っていく通り道があるんです。

今度はトイレとかお風呂で使った水はどこへ行くのか考えた事ありますか？

私は考えた事ありませんでした。これも家から道路の下にある下水管まで通っていて、そこから浄化センターまで通って、綺麗にされた水が川へ流れて行っています。



これらの通り道を作ってあげる事が、私たち配管工の仕事です。

実際に作業している写真を撮ってきたので紹介します。これは上水道、綺麗な水が通る管の配管をしている所です。これも綺麗な水が通る管の写真なのですが、高架水槽という屋上に水を貯めておくタンクです。ここで一度水を貯めて皆さんの使う蛇口まで送っています。



今度は皆さんが使った汚い水の通り道の配管の様子です。ここから浄化槽に繋がっています。これは汚れた水を綺麗にしてくれる装置です。下水管までつながっていない家庭もあるため、ここで綺麗にして流しています。

アウトレットの配管や、溶接配管など特殊な配管もしています。

全く違う仕事をする事もあるって、家の庭の模様替えをお客さんに頼まれてした事もあります。

これが私のやっている仕事内容です。

この仕事も良い所と悪い所があって、

いい所は、職人さんは怖いというイメージがあって、ちゃんと仕事ができるか不安だったけれど、分からない所はすぐ教えてもらえます。

また、重い物を運んでいると好意的に声をかけてくれます。

ダンプとかを乗る時も、男性が乗っていてもなにも思われませんが、私たちが乗ると、女性なのにすごいねと褒めてくれたりします。そういったこともあり、とてもやりがいがあります。

みなさん優しいですし、とてもかつこいい人もいて憧れたりなんか
もします。

配管をする方法は色々な種類があるけど、一度手に職をつけてしまえば、別の県に引っ越しをする事になっても、すぐ雇ってもらえます。また、給料も即戦力として扱ってもらえるので、いい給料で雇ってもらえます。

お客さんの家で仕事をする時に日中なので、奥さんが家にいます。配管工事でも大事ですけど、お客さんは女性だから最後きれいにしてくれると思っています。

いくらきれいに配管工事ができても周りを汚してしまうといいイメージを持たれません。でも、ゴミを散らかさないようにするか、空の段ボールをたたんでトラックに積むなどちよつとした事でも喜んでもらえるので、この事も女性ならではのメリットかなと思います。

次に悪い所ですけど、冬はすごく寒いです。カイロを体中に張って作業をしています。また、男性ばかりの職場なのでトイレがなかなかありません。休みも、週休二日ではありません。祝日も仕事をする事がほとんどです。

でも、これらは改善する余地があるものばかりです。防寒着を支給してもらえたり、監督さんが休憩室を暖めていたりします。トイレも監督さんから女性用のトイレが必要なら言ってねと声をかけてもらえたりしてくれます。

休みも前もって連絡をすれば、連休を取って旅行に行く事もできます。

中部電力でオペレーターをやってから、ひよんな事からこの仕事になったんですけど、こっちの仕事の方が楽しいと思います。

いろいろな仕事があるので、皆さんもこれと決める前に、まず入ってみるのもいいかもしれません。やりがいとは後からついてくるものです。仕事をして、評価され、認められて仕事が楽しいと思うようになります。

↓（感謝！紙芝居風に絵まで描いて説明してくれるなんて、なんていい人なんだ！）

森 ありがとうございます。黒田さんもそうでしたが、早川さんも変わった人だと思っていませんか？

少し前に旦那さんと打ち合わせで話をしました。早川さんは、朝早くから弁当を作って夜には掃除洗濯もしてくれているので頭が上がらないと言われていました。とてもしつかりとした方です。

D さん何か質問や感想はありますか？

D 私も就職活動でいろいろと思う所があつて、矢島さんの話にあったんですけど、就職をしたあとで考え方が変わって気づく事もある事が分かりました。何がきっかけになるのかは分からないですけど、その事を視野に入れて就職活動をしたと思いました。

森 ありがとうございます。

「やりがい」という言葉をいろんな人が使いますが、先ほど早川さんはそれは後からついてくると言われていました。それはその場で一生懸命やっていたらやりがいになってくるのですか？

早川 そうですね、必要とされてやりがいが見えてきます。最初は何をやっているのか分からないです。だんだん出来る事が増えてくる



と必要とされてくるようになるので、これが私の場合はやりがいになりました。

森

私たちは普段から「浄化槽」など専門用語を使い話をしてしまうのですが、「汚れた水をきれいにする装置」と分かりやすく丁寧に話していただけたので、頭が下がります。

早川さんは川島社長の協力会社として働いているのですが、川島社長は、このような活躍する女性がいる会社と協力して仕事ができているのは、どのような努力やきっかけがあったからなのか？

↓（打合せと違う質問になってごめんなさい。話の流れが変わったので対応よろしく！）

川島

たまたまこのように知り合えたのは、社員や仕事仲間が仕事の中で知り合ったつながりの中からでした。そのつながりの輪は男性女性関係なく現場を通して広がっていて、現在はその輪の中で仕事をさせて頂いています。これは私にとっての財産ですし、これからも協力をお願いしていただきたいと思っています。

↓（感謝。さすが！昨日打ち合わせにわざわざ来て頂いたのにごめんなさい。

でも、「私にとつての財産です。」なんてキザな台詞言えたんだから、まつ、いいか！）

森

この業界にはいろんな付き合い、繋がりがあってどこまでという線引きが無いんです。

川島

川島社長、例えばどんな繋がりがあるのか説明をお願いします。まず設計図があつて、それを受けるゼネコンさんがあります。私たちは主にその下請けになります。その下請けの中には、現場を管理する人間と実際に作業をする人間がいます。一言に管設備といっても管理と施工で2つに分かれているので、全員が現場で

森

作業をするという事はありません、会社によって仕事内容がそれぞれ違うので、みなさん就職する際、この会社は管理なのか、施工なのかを気にして就職活動をした方がいいと思います。ありがたいございました。仕事の事もそうですが、週休二日ではないけど、家族旅行にも行けるといふ話もありました。女性の家庭生活の事を踏まえた話。さらに現場のトイレなどの事情などについて会社の立場でどう考えるのか。この事について桐山社長お願いします。

桐山

これまでの話の中に、これが福利厚生かなという所が何か所ありました。それがどこだったのかを少し話させてください。服部先生は生徒に対して産休、育休がある、有給育休もしっかりとれて…というような話をされると思います。

他の大学に行つても訊ねられる話が「福利厚生はどうなっていますか？」です。さすがに大企業のような事はできませんが、結婚して、子供ができて産休を取りたいという時、子供の行事、病気で休みを取りたい時、我々規模の会社はOKが出せます。

これが私たちの業界の福利厚生なんです。大企業を相手にしている先生方にはなかなか分かってもらえない部分だろうと思いますが、中小企業で務めている方と、大企業で



務めている方とでは、女性が子供を産む数が中小企業の方が多いのはご存知ですか。それぐらい子育てやすい環境だと言う事です。もしかすると福利厚生じゃないという方もいるかもしれないですが、私たちの福利厚生を精一杯行っています。

トイレが困っているという話がありました。今女性が現場で働けるための法律までできています。そこでこれからやろうと思っているのが、女性のための車を準備してそこにトイレを設置したらいいのではないかと、なんて考えています。

現場の人は優しいです。その人たちの中に若い女性が入るだけで、現場が明るくなります。

だから、皆さんに是非ウチに来てくださいとは言わないですが、そういった事を視野に入れて就職活動に繋げていってほしいと思います。

森
ありがとうございます。見た目は怖い人ですが、実は優しい人なんです。余計な話ですが、世の中見た目じゃないので、今後の参考にして下さいね。

↓(この後の反省会で、ええ加減にしとけ！っと、しっかり叱られました。)

でも、いい人ですって、言わないとまた叱られるので。)

県内に大企業はどれだけあるのかとか、人工知能の発展による離職、グローバル化という事を考えたときどんな選択肢があるのか。視野を広げる事が大事だと話があったように、この事も考えておくといいかと思っています。

最後に、皆さんと直接関係がないかもしれませんが、人を育てる時の助成金という国の制度の話がありますので松本さんお願いします。

松本
岐阜県ジョブカードセンターから来ました松本です。

仕事に関する話については先ほどから話がありましたので、私の方からはキャリア教育という方面で話をさせて頂きます。

皆さんはM字カーブというのをご存知ですか？女性は就職をして30〜35歳で結婚をすると一般的には退職をします。そしてある程度年数がたつと職場復帰をします。その形がMに見えることからそう呼ばれています。一度退職をしてから復帰をするまでブランクがあります。復帰後に同じように仕事をする事は厳しいです。また、正社員として働いた事が無い方は再就職が難しいです。

そういった方たちを職業訓練という形で支援するという目的で厚生労働省は様々な訓練を用意しています。仕事に関する実践的な訓練を社会人の方も学んでいただけます。

就職に関する事で、ジョブカード制度という制度があつて、ジョブカードという学生用の資料を使って自分の強み、自己PRを考えて、就職活動の役に立てるといふものもあります。

なかなか人を育てるといふのは簡単ではありません。皆さん学費を払って学校に入っていますが、学費という事に時間もお金もかかります。企業も同じように人を育てるために費用も時間も労力もかかります。中小零細企業は、大企業のように育てる環境が盤石ではないので、国は費用面で支援を行っています。

この場を借りて説明させて頂きました。



森
ありがとうございます。また唐突ですが、ライフラインを支えるうえで、日本のエネルギーや労働人口についての情報も同時に考える必要があると思うので黒板に記載した数字について、聞いてください。

まず、6%。これは日本のエネルギー自給率です。

たった、これだけの自給率しかないのに、岐阜市においての漏水率はどのくらいだと思いますか？実は20%なんです。

次に、発電所からの送電のロスが63%に及んでいます。

と、いうくらいエネルギーを無駄遣いしているのに私たちは日常気にしていませんね。

岐阜県内の成人の数は10年で20%も減ります。労働者不足といわれているのに、さらにいなくなります。

建設業界の就職率は0.1%で、そこから設備工になるとさらに少なくなります。

しかし日本の水道の耐震化率はたった30%です。耐震化の普及率は、年間3%です。同時に管の老朽化も進んでいくので、今後配管敷設工事が終わる事がないです。

この様な数字はメディアに出る事が少ないので参考までに。

長時間にわたりありがとうございます。

服部先生、一言感想をお願いします。

↓(予定の1時間を大幅に超えてしまい申し訳ありませんでした。)

服部
「三任管女」という初めて聞く言葉で、管設備業界という言葉も



初めて聞きました。学生もこういった業界もあるのかと参考になったかと思えます。

学生の皆さんはこの仕事のどこに魅力があるのか気になっていましたので、メリットデメリットを挙げて説明していただいたのがとても参考になったかなと思います。

学生はつつい仕事に華やかさを求めてしまいます。それだけじゃなくて社会の基盤という所で活躍する仕事があるという事、広い視野で就職を探してほしいという話から、学生の選択肢が増えたのかなと思います。今後の就職活動に活かしてほしいです。

森
ありがとうございます。

桐山

最後に桐山社長、総括をお願いします。

長時間にわたりありがとうございます。今日のこの座談会で聞いた事を参考にさせていただけるとありがたいですし、皆さんが今後、どこへ行きたいかという所を絞ってしまうと、矢島さんのように失敗してしまいます。もっとグローバルに色々な事を知る事が力になると思います。設備といっても、様々な分野があります。その中の一つがオンダ製作所でもあります。今日は広い世界の中のほんの一部の話を聞いてもらいました。もっともっと色々な話や意見を聞いて、自分の力にしてほしいなと思います。そんな中に設備業界があって、楽しそうに仕事をしている人が居たなど覚



えてもらえたらありがたいです。

今日は本当にありがとうございました。

↓(この後、さらに1時間以上女性の密談が続きました。私は入ることができませんでしたが、岡崎がハイレム状態で対応してました。若いっていいな。我々オジサンの目が気にならないのか?)

学生に残りのチョコレートを配る)

新聞記者の指示で、「三任管女」3人から学生に対し管・継手の説明)

力仕事などできないとき、男の人にやりたいことを頼んでやってもらうこともできます。

現場だけでなく、水道、排水の申請などの書類も作るのです、ずっと現場作業ということではないです。

現場仕事は部活みたいにチームワークがある。一致団結してそれぞれの仕事をこなしていき、一つのものを作り上げていく事がすごくやりがいがあります。

なめられりすることはあるの?

ありました。昔はよく怒られました。でも、ただ叱られていると思うより教えられていると捉ええるとすごく勉強になる。また男性には絶対に負けたくない気持ちがあったので、より仕事をこなそうと思っています。

絶対に出来ない仕事ではないので、ちょっと工夫して土を運んだりしています。

昔は厳しい男性が多かったが、今は優しくしてくれる人が多いです。

大企業とは違い人数が少ないので、自分の意見が通りやすいし、休みを取りたいときに融通を利かせてくれます。

学生

学校では、デザインや意匠の勉強がほとんどで、設備については、あまり知りませんでした。話を聞いて目に見えない所の仕事が多いことがよく分かりました。



わたし、**「カンジョ！」**
配管設備女子になる！

自然災害やライフラインの老朽化などで重要な役割を担っている配管設備システム。少子高齢化社会で技術者不足が問題になってます。今、コミュニケーション能力が高く段取りや調整に長けている**女性技術者**が期待されているんです。人々の生活になくてはならない**水道、ガス、電気**。大切な3つのライフラインを**縁の下から支える「三任管女」**になってみませんか？
(サンニンカンジョ)

資格取得
できます

就職先
あります

やりがい
あります

三任管女
ポスター

あ!これやりたい!!
思ったらコチラまで

岐阜県管設備工業協同組合
岐阜市祈年町 8-7 Tel.058-245-1562

